

The logo for RENVA, featuring the word "RENOVA" in a white, sans-serif font. The letter "O" is replaced by a stylized sunburst or fan-like graphic composed of multiple curved lines radiating from a central point.

RENOVA

# 2025年3月期 第2四半期決算補足資料

2024年11月7日

本資料は、株式会社レノバ（以下「弊社」といいます。）及び弊社グループの企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、弊社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、弊社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではなく、また、弊社はその内容を更新する義務を負うものでもありません。

また、本資料に記載される弊社グループの計画、見通し、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における弊社の判断又は考えにすぎず、実際の弊社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギー政策、法令、制度、市場等の動向、弊社グループの事業に必要な許認可の状況、土地や発電設備等の取得・開発の成否、天候、気候、自然環境等の変動等により、本資料記載の内容又はそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

本資料の記載金額は、原則、連結数値を使用、百万円未満は四捨五入としているため、各欄の合計値と合致しない場合があります。

本資料に関するお問い合わせ先  
株式会社レノバ IR室  
電話：03-3516-6263  
メール: [ir@renovainc.com](mailto:ir@renovainc.com)  
IRサイト: <https://www.renovainc.com/ir>

# I. 2025年3月期第2四半期決算（IFRS）

---



1

2024年10月、国内需要家とNon-FIT太陽光によるバーチャルPPA\*1  
（最大36MW）を締結

2

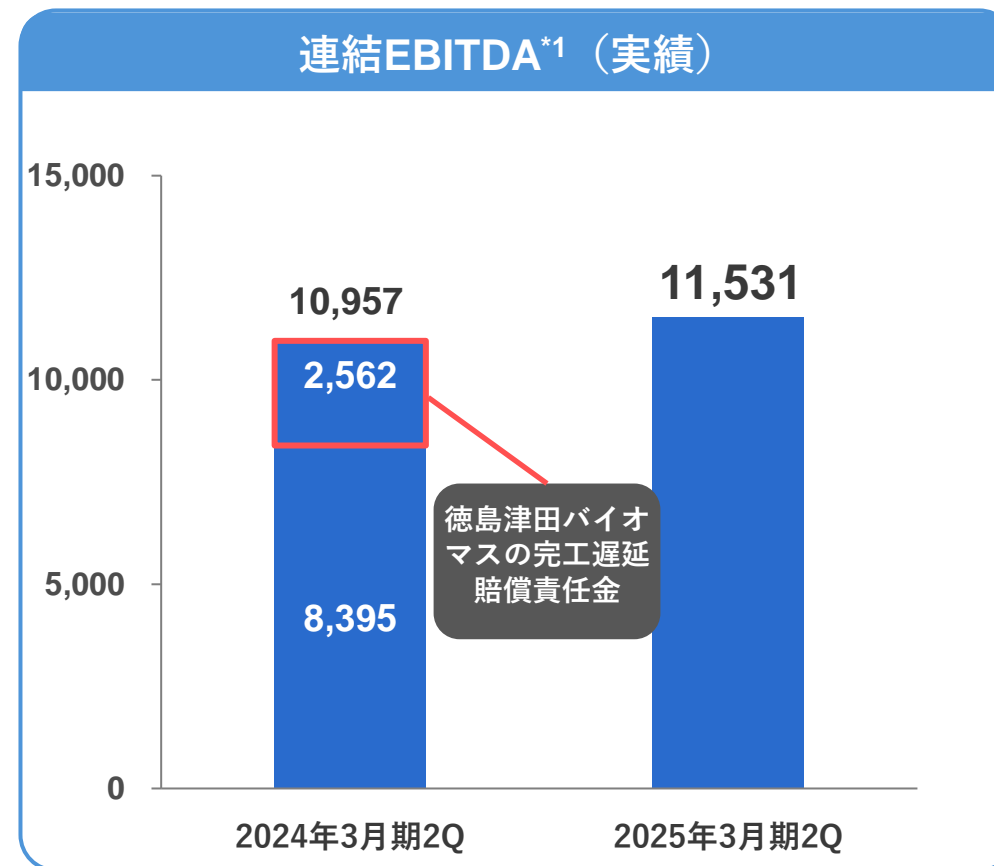
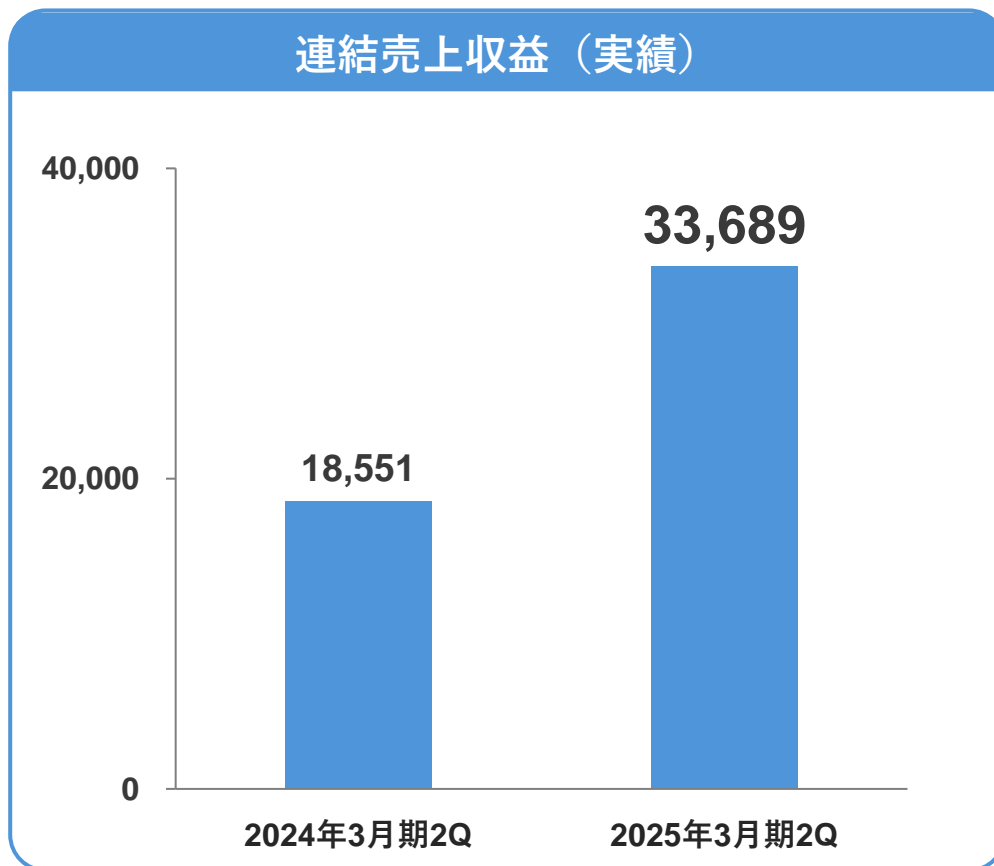
Non-FIT太陽光事業における発電量調整供給契約申請中の未完工設備  
容量は、106MWに拡大（2024年10月末時点）

3

長期脱炭素電源オークションにおいて選定された複数の蓄電池事業  
（計215MW）について、最終投資意思決定に向けた準備が進捗

- 売上収益は、前期に運転開始した仙台蒲生バイオマス及び石巻ひばり野バイオマスの安定稼働による貢献を主因として、前年上期対比で増加
- EBITDAは、徳島津田バイオマスの補修工事に伴う約3ヶ月の運転停止及び前年上期に計上した完工遅延損害賠償金（約26億円）の影響を受け、おおむね横ばい

（単位：百万円）



\*1 EBITDA=売上収益-燃料費-外注費-人件費+持分法による投資損益+その他の収益・費用、EBITDAは監査法人の監査又は四半期レビュー対象外

- 営業利益及び以下の段階利益は、徳島バイオマスの運転期間が今上期において約3ヶ月に留まる中、減価償却費（約17億円）や金利等の諸費用を今上期を通して計上したこと、及び前年上期において計上した完工遅延損害賠償金（約26億円）の影響により減少
- 今下期には、企業結合に伴う再測定による利益及び、事業開発報酬の計上を見込んでおり、親会社の所有者に帰属する利益は、ほぼ期初計画通りの進捗

(単位:百万円)	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	2025年3月期 (業績予想)	通期進捗率
売上収益	18,551	33,689	71,800	46.9%
EBITDA*1	10,957	11,531	20,800	55.4%
EBITDAマージン	59.1%	34.2%	29.0%	-
営業利益	6,233	2,152	1,000	215.2%
親会社の所有者に 帰属する利益	2,818	▲128	5,900	▲2.2%
EPS (円) *2	35.77	▲1.43	65.31	-
LTM ROE*3	1.2%	8.1%	7.0%	-
設備容量 (MW) *4	594.3	873.6	1,187.2	-

\*1 EBITDA = 売上収益 - 燃料費 - 外注費 - 人件費 + 持分法による投資損益 + その他の収益・費用、EBITDAは監査法人の監査又は四半期レビュー対象外 \*2 EPSは潜在株式調整を考慮しない数値 \*3 ROEにおける親会社の所有者に帰属する持分は、12ヶ月間の期首・期末の単純平均値を使用 \*4 設備容量は弊社持分比率を考慮しないグロス値で表示。Non-FIT太陽光事業は完工ベースの設備容量を計上

- 大規模太陽光発電事業は、安定した収益を計上
- バイオマス発電事業は、仙台蒲生バイオマス、石巻ひばり野バイオマスの通期寄与があった一方、徳島津田バイオマスにおける補修工事による運転停止が影響。なお、前年同期は徳島津田バイオマスの完工遅延損害賠償金（約26億円）を計上

(単位: 百万円)		2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	増減
		大規模太陽光	売上収益	8,588
EBITDA*1	7,751		7,687	▲64
営業利益	4,678		4,543	▲135
バイオマス	売上収益	9,732	24,643	14,912
	EBITDA*1	5,491	5,998	507
	営業利益	3,905	▲111	▲4,016
その他	売上収益	16	180	164
	EBITDA*1	▲265	223	488
	営業利益	▲268	159	427
合計	売上収益	18,336	33,537	15,201
	EBITDA*1	12,978	13,908	930
	営業利益	8,315	4,591	▲3,724

\*1 EBITDA = 売上収益 - 燃料費 - 外注費 - 人件費 + 持分法による投資損益 + その他の収益・費用、EBITDAは監査法人の監査又は四半期レビュー対象外

- 大規模太陽光発電事業は、季節性はあるものの、安定した収益を計上
- バイオマス発電事業は、2025年3月期第1四半期は徳島津田バイオマスでの補修工事に伴い、約3ヶ月間の運転停止が影響
- なお、例年、第4四半期は固定資産税の一括計上が影響（2024年3月期第4四半期実績：大規模太陽光736百万円、バイオマス1,221百万円）

(単位: 百万円) / 四半期毎の推移

		2024年3月期 第3四半期	2024年3月期 第4四半期	2025年3月期 第1四半期	2025年3月期 第2四半期
大規模太陽光	売上収益	2,794	2,837	4,436	4,278
	EBITDA*1	2,408	1,591	3,968	3,719
	営業利益	837	18	2,396	2,147
バイオマス	売上収益	8,358	11,959	10,577	14,006
	EBITDA*1	2,695	2,254	2,614	3,384
	営業利益	1,361	▲150	▲438	327
その他	売上収益	19	28	64	116
	EBITDA*1	288	15	▲125	348
	営業利益	281	2	▲149	308
合計	売上収益	11,171	14,824	15,078	18,459
	EBITDA*1	5,391	3,859	6,457	7,450
	営業利益	2,478	▲130	1,809	2,782

\*1 EBITDA = 売上収益 - 燃料費 - 外注費 - 人件費 + 持分法による投資損益 + その他の収益・費用、EBITDAは監査法人の監査又は四半期レビュー対象外



- 再生可能エネルギー開発・運営事業は、事業の開発進捗に係る開発費及び受取配当金のタイミングの期ズレが、EBITDAに影響

(単位: 百万円)		2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	増減	
再生可能エネルギー 発電事業	(A)	売上収益	18,336	33,537	15,201
		EBITDA <sup>*2</sup>	12,978	13,908	930
		営業利益	8,315	4,591	▲3,724
再生可能エネルギー 開発・運営事業	(B) <sup>*1</sup>	売上収益	2,634	2,698	64
		EBITDA <sup>*2 *3</sup>	1,257	▲34	▲1,291
		営業利益 <sup>*3</sup>	1,057	▲246	▲1,303
連結消去	(C)	売上収益	▲2,420	▲2,546	▲126
		EBITDA <sup>*2</sup>	▲3,277	▲2,343	934
		営業利益	▲3,139	▲2,193	946
合計	(A) + (B) <sup>*1</sup> + (C)	売上収益	18,551	33,689	15,138
		EBITDA <sup>*2</sup>	10,957	11,531	574
		営業利益	6,233	2,152	▲4,081

<sup>\*1</sup> 子会社や関連会社に対する弊社の持分に相当する事業開発報酬等については、連結決算上は連結グループ内取引として連結消去

<sup>\*2</sup> EBITDA = 売上収益 - 燃料費 - 外注費 - 人件費 + 持分法による投資損益 + その他の収益・費用、EBITDAは監査法人の監査又は四半期レビュー対象外

<sup>\*3</sup> 2024年3月期まで「金融収益」に含めていた受取配当金は、2025年3月期より「その他の収益」に含めている

■ 第三者割当増資により資本比率は上昇

(単位: 百万円)		2024年3月期 期末	2025年3月期 第2四半期末	増減	主な増減要因
		主要BS項目	資産合計	465,399	464,874
親会社の所有者に帰属する 持分合計	68,005		83,795	15,789	第三者割当増資
純有利子負債*1	240,374		208,171	▲32,203	
現預金*2	66,492		85,455	18,963	第三者割当増資
有利子負債*3	306,866		293,626	▲13,239	約定弁済による減少
財務健全性 指標	親会社所有者持分比率	14.6%	18.0%	3.4%	
	資本比率	22.7%	25.9%	3.2%	
	Net D / Eレシオ*4	2.3X	1.7X	▲0.6X	
	Net Debt / EBITDA*5	14.4X	12.0X	▲2.4X	
	調整後Net Debt / EBITDA*6	10.9X	9.6X	1.3X	

\*1 純有利子負債 = 有利子負債 - 現預金 \*2 現預金 = 現金及び現金同等物 + 引出制限付預金 \*3 有利子負債 = 借入金 + 社債 + リース負債 + 金融負債

\*4 Net D/Eレシオ = 純有利子負債 / 資本 \*5 LTM EBITDAは、2024年3月期 16,712百万円、2025年3月期第2四半期 (2023年10月から2024年9月) 17,285百万円

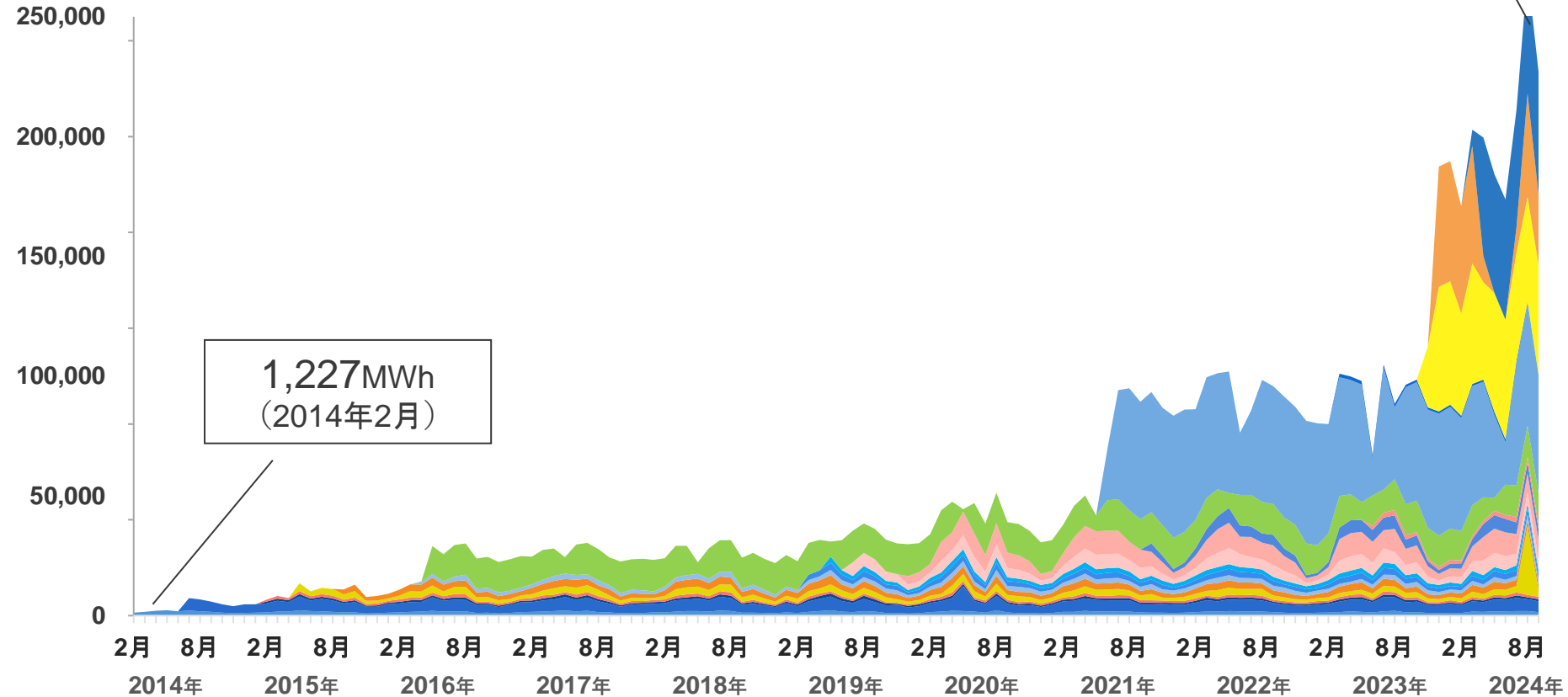
\*6 運転期間が1年未満の発電事業SPCのNet Debt及びEBITDAを除いた数値にて算出

(単位: 百万円)	2024年3月期 期末	2025年3月期 第2四半期末	増減	主な増減要因
流動資産	91,114	101,078	9,964	第三者割当増資
非流動資産	374,285	363,796	▲10,489	
有形固定資産	220,332	215,945	▲4,386	
無形資産	34,547	33,618	▲929	
その他の金融資産	80,734	74,166	▲6,569	バイオマス燃料調達に係る長期為替予約の公正価値変動
持分法で会計処理されている投資	21,731	21,995	264	
<b>資産合計</b>	<b>465,399</b>	<b>464,874</b>	<b>▲525</b>	
有利子負債*1	306,866	293,626	▲13,239	
その他負債	52,836	50,850	▲1,986	
<b>負債合計</b>	<b>359,701</b>	<b>344,476</b>	<b>▲15,225</b>	
利益剰余金	33,838	33,710	▲128	
その他の資本の構成要素	30,862	29,343	▲1,520	バイオマス燃料調達に係る長期為替予約の公正価値変動
親会社の所有者に帰属する持分合計	68,005	83,795	15,789	第三者割当増資
非支配持分	37,693	36,604	▲1,089	
<b>資本合計</b>	<b>105,698</b>	<b>120,398</b>	<b>14,700</b>	

\*1 有利子負債 = 借入金 + 社債 + リース負債 + 金融負債

- 徳島津田バイオマスは補修工事に伴い約3ヶ月間運転停止、7月30日より運転再開
- その他の稼働中の各発電所は、安定した稼働が続く

(単位：MWh\*1)



- 石巻ひばり野バイオマス
- 徳島津田バイオマス\*2
- 仙台蒲生バイオマス
- 南阿蘇湯の谷地熱
- 苅田バイオマス\*3
- 秋田バイオマス\*4
- 人吉ソーラー
- 軽米尊坊ソーラー
- 軽米東ソーラー
- 軽米西ソーラー
- 那須烏山ソーラー
- 四日市ソーラー
- 大津町ソーラー
- 那須塩原ソーラー
- 九重ソーラー
- 菊川石山ソーラー
- 菊川堀之内谷ソーラー
- 富津ソーラー
- 水郷潮来ソーラー

\*1 発電量をあらわす単位 (1MWh=1,000kWh) \*2 徳島津田バイオマスは、2024年4月～7月にかけて定期点検及び補修工事を実施 \*3 苅田バイオマスは、6月から7月にかけて定期点検を実施 \*4 秋田バイオマスは、4月から5月にかけて定期点検を実施

(単位: 百万円)	設備容量 (MW)	買取価格 (/kWh)		売上収益	EBITDA	EBITDA マージン	当期利益 <sup>*3</sup>	弊社 持分比率
水郷潮来ソーラー <sup>*1</sup>	15.3	40円	2025年3月期2Q	420	410	97.5%	190	68.0%
			2024年3月期2Q	395	307	77.5%	115	68.0%
富津ソーラー <sup>*1</sup>	40.4	40円	2025年3月期2Q	1,151	994	86.3%	440	51.0%
			2024年3月期2Q	1,209	1,106	91.4%	513	51.0%
菊川石山ソーラー <sup>*1</sup>	9.4	40円	2025年3月期2Q	253	218	86.2%	81	63.0%
			2024年3月期2Q	274	243	89.0%	98	63.0%
菊川堀之内谷ソーラー <sup>*1</sup>	7.5	40円	2025年3月期2Q	201	171	84.9%	62	61.0%
			2024年3月期2Q	216	191	88.2%	75	61.0%
九重ソーラー <sup>*2</sup>	25.4	40円	2025年3月期2Q	612	524	85.6%	246	100.0%
			2024年3月期2Q	538	460	85.4%	175	100.0%
那須塩原ソーラー <sup>*2</sup>	26.2	40円	2025年3月期2Q	629	549	87.3%	287	100.0%
			2024年3月期2Q	633	567	89.5%	232	100.0%

\*1 株式会社 \*2 匿名組合事業。匿名組合事業に関してその課税所得は、出資割合に応じて匿名組合出資者に帰属するため、匿名組合事業としての税金費用は発生しない  
 \*3 企業結合により取得した子会社については、取得法により計上した契約関連無形資産の償却費及び企業結合時点の包括利益累計額が消去された影響等を反映していない

(単位: 百万円)	設備容量 (MW)	買取価格 (/kWh)		売上収益	EBITDA	EBITDA マージン	当期利益 <sup>*2</sup>	弊社 持分比率
大津町ソーラー <sup>*1</sup>	19.0	36円	2025年3月期2Q	401	332	82.8%	121	100.0%
			2024年3月期2Q	371	305	82.2%	90	100.0%
那須烏山ソーラー <sup>*1</sup>	19.2	36円	2025年3月期2Q	385	220	57.1%	15	100.0%
			2024年3月期2Q	430	380	88.4%	172	100.0%
軽米西ソーラー <sup>*1</sup>	48.0	36円	2025年3月期2Q	1,172	1,050	89.6%	455	100.0%
			2024年3月期2Q	1,164	1,069	91.8%	468	100.0%
軽米東ソーラー <sup>*1</sup>	80.8	36円	2025年3月期2Q	1,970	1,833	93.0%	954	100.0%
			2024年3月期2Q	1,887	1,761	93.3%	873	100.0%
軽米尊坊ソーラー <sup>*1</sup>	40.8	36円	2025年3月期2Q	1,088	1,007	92.5%	459	55.0%
			2024年3月期2Q	1,091	1,021	93.6%	468	55.0%
人吉ソーラー <sup>*1</sup>	20.8	36円	2025年3月期2Q	430	378	87.9%	119	100.0%
			2024年3月期2Q	379	342	90.3%	180	100.0%

\*1 匿名組合事業。匿名組合事業に関してその課税所得は、出資割合に応じて匿名組合出資者に帰属するため、匿名組合事業としての税金費用は発生しない

\*2 企業結合により取得した子会社については、取得法により計上した契約関連無形資産の償却費及び企業結合時点の包括利益累計額が消去された影響等を反映していない

(単位: 百万円)	設備容量 (MW)	買取価格 (/kWh)		売上収益	EBITDA	EBITDA マージン	当期利益*2	弊社 持分比率
秋田バイオマス	20.5	固定PPA	2025年3月期2Q	2,065	343	16.6%	18	35.3%
			2024年3月期2Q	2,026	392	19.4%	45	35.3%
苅田バイオマス	75.0	24円 /32円	2025年3月期2Q	6,291	1,912	30.4%	527	53.1%
			2024年3月期2Q	6,028	1,663	27.6%	346	53.1%
仙台蒲生バイオマス	75.0	24円 /32円	2025年3月期2Q	6,603	1,863	28.2%	141	60.0%
			2024年3月期2Q	-	-	-	-	29.0%
徳島津田バイオマス*1	74.8	24円 /32円	2025年3月期2Q	2,248	▲616	▲27.3%	▲816	70.4%
			2024年3月期2Q	-	-	-	-	70.4%
石巻ひばり野バイオマス*1	75.0	固定PPA	2025年3月期2Q	7,435	2,089	28.1%	357	62.93%
			2024年3月期2Q	-	-	-	-	49.9%

\*1 持分比率は、配当比率を記載 \*2 企業結合により取得した子会社については、取得法により計上した契約関連無形資産の償却費及び企業結合時点の包括利益累計額が消去された影響等を反映していない

## Ⅱ. 足元における投資家のご関心事項

---

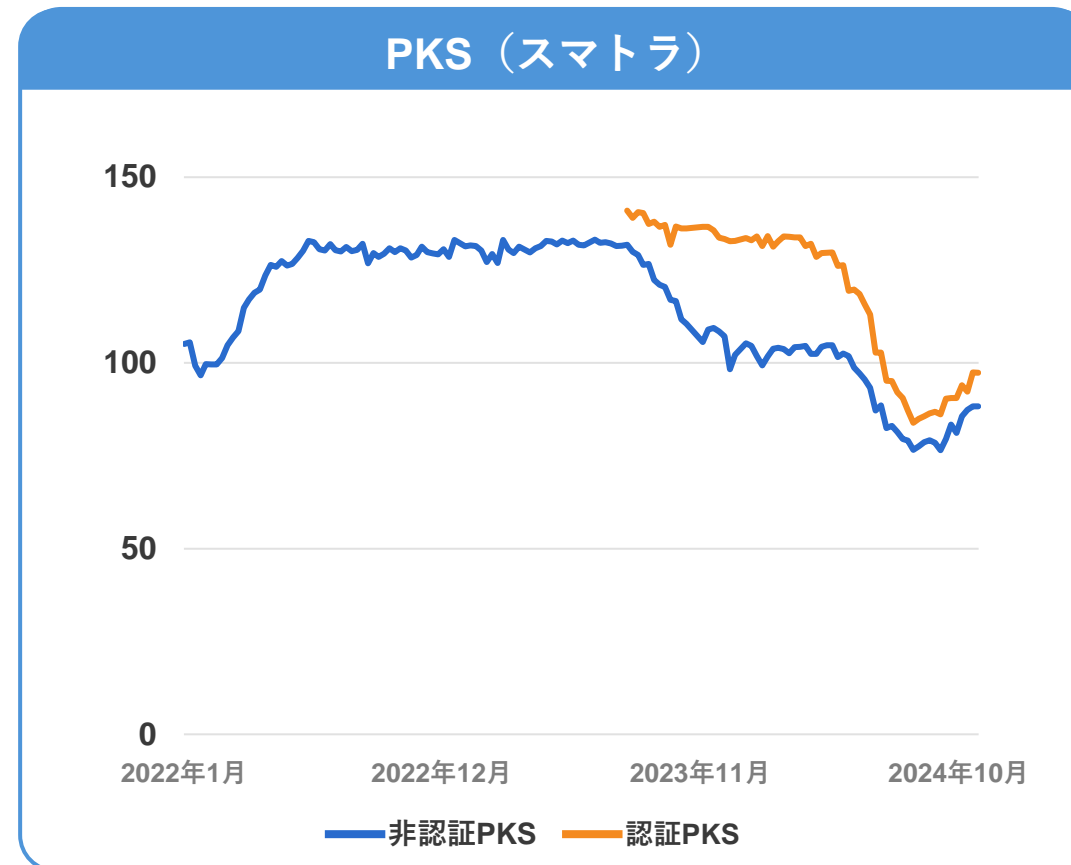
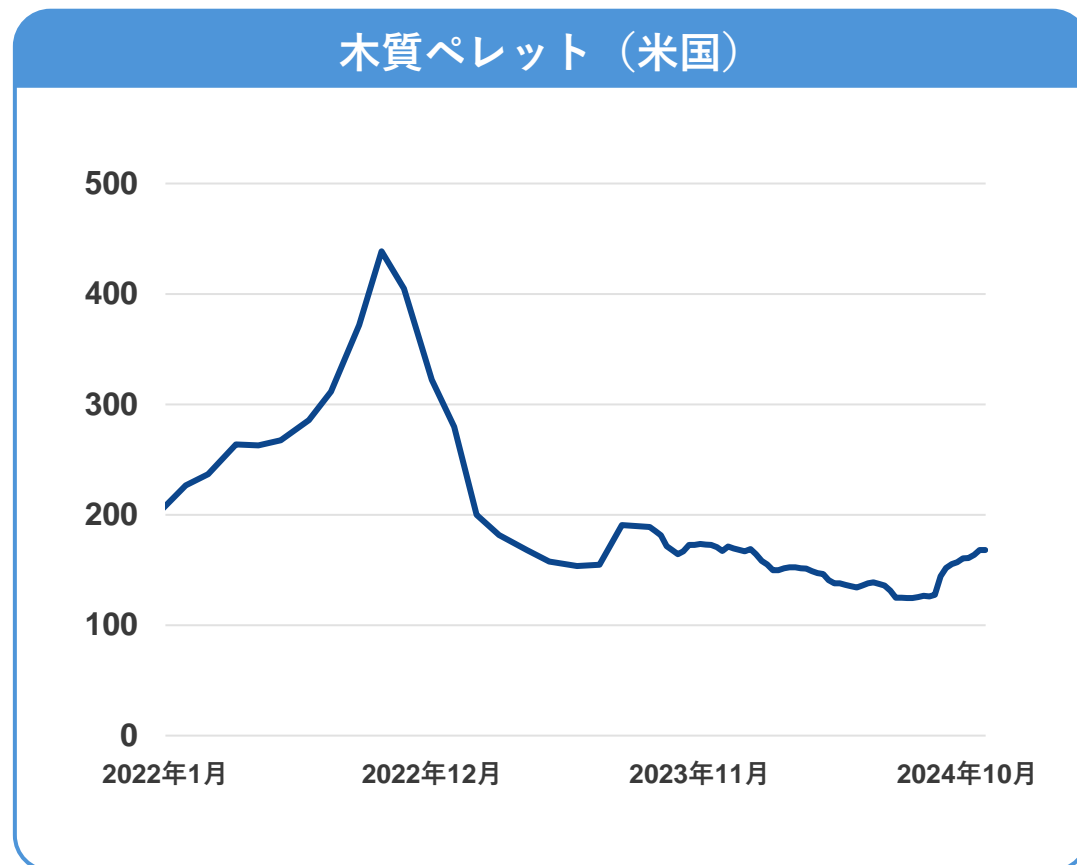




<p>徳島津田バイオマスの 恒久対策工事の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2024年7月末から2024年9月下旬まで営業運転を実施。9月下旬から12月下旬まで、配管の減肉を防止するため恒久対策工事を施工中</li> <li>■ 今期連結業績予想に織り込み済み</li> </ul>
<p>御前崎港バイオマスの 試運転状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 試運転工程において、タービン配管の不具合を確認、配管の再調整（アライメント）を実施。2025年1月中、再度ボイラを立ち上げ、残りの試運転工程を進め、2025年3月中の運転開始を予定</li> <li>■ 連結化は2025年3月中を予定</li> </ul>
<p>唐津バイオマスの 試運転状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ タービン配管の不具合を確認、配管の再調整（アライメント）を実施。2024年11月中、ボイラの立ち上げ予定。試運転工程を進め、2025年3月中の運転開始を予定</li> <li>■ 連結化は、2025年3月中を予定しており、期初想定から変更無し</li> </ul>
<p>スポット燃料価格 (CIF) の直近の市況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 木質ペレット：160～170ドル/t、弊社業績予想想定（190ドル/t）に対して下方で推移</li> <li>■ 認証PKS：120～130ドル/t、弊社業績予想想定（180ドル/t）に対して大幅に下方で推移</li> </ul>

- 今年5月以降、バイオマス燃料のスポット価格は軟調に推移。特に認証PKSについては期初対比で大幅に下落

(単位：USD/t)



\*1 Argus Biomass Marketsより。木質ペレット（米国）は“Wood pellets export price USA southeast fob” PKS（スマトラ）は、“Palm kernel shell (PKS) Index east coast Sumatra fob”のデータをそれぞれ引用。本データの無断転載、無断使用は固く禁じます。

- 金利変動、為替変動による当社業績および当社事業に与える影響は現状は軽微

### 金利変動

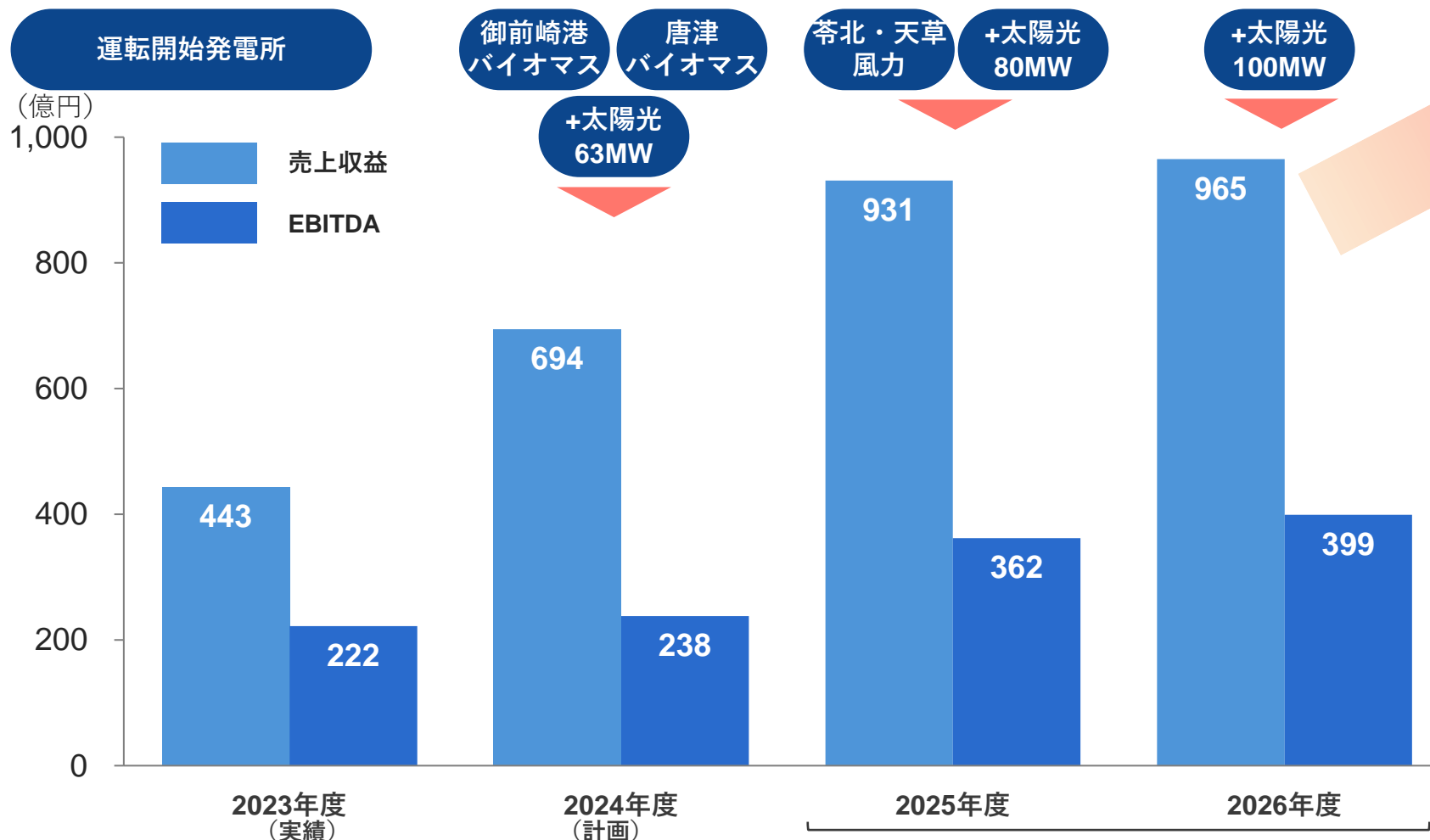
- 有利子負債総額2,936億円のうち、金利変動の影響を受けるのは約197億円
  - その多くは単体における銀行借入であり、Tibor等の円の参照金利の変動による影響を受ける
  - プロジェクトファイナンスによる有利子負債約2,443億円は、原則、金利スワップにより金利固定済み
  - 発行済みグリーンボンド140億円は、固定金利

### 為替変動

- バイオマス事業での燃料調達にかかる為替（ドル円）は概ねヘッジ済みであり、影響は軽微
  - 燃料価格上昇分は未ヘッジ
- クアンチ風力事業における米ドル建て負債（約149百万ドル）はベトナムドンとの為替変動により評価損益を持分40%についてPL計上（ドル安は評価益）

- 建設中のバイオマス事業及び陸上風力事業、Non-FIT太陽光の積み増しにより、蓋然性の高い成長と盤石な収益基盤の構築を見込む
- 以下に開発中事業は含まれておらず、開発中事業の実現により更なる利益の上積みを見込む

＜発電事業セグメントの売上収益及びEBITDAの見通し\*1＞



更なる  
上積み

＜主要な前提条件＞

- (連結)
- 大規模太陽光12ヶ所
  - バイオマス7ヶ所
    - － 為替：150円/ドル（2025年度以降）
    - － スポット燃料価格
      - 木質ペレット188ドル/トン（2025年度以降の2ヶ年平均）
      - 認証PKS 150ドル/トン（2025年度以降の2ヶ年平均）
  - 陸上風力1ヶ所
  - Non-FIT太陽光

\*1 建設中の事業の運転開始の年月は、現状における予定であり、変更、遅延となる可能性がある。

(見通し)

## Ⅲ. 2025年3月期業績予想（IFRS）

---



- 売上収益は、前期に運転を開始したバイオマス発電所の通年寄与を見込む
- 御前崎港バイオマス及び唐津バイオマスの連結化により「企業結合に伴う再測定による利益」の計上を見込む

(単位: 百万円 / %)	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (予想)	変化率
売上収益	44,748	71,800	60.5%
EBITDA <sup>*1</sup>	16,712	20,800	24.5%
EBITDAマージン	37.3%	29.0%	-
営業利益	5,017	1,000	▲80.1%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	8,857	5,900	▲33.4%
EPS (円) <sup>*2</sup>	112.32	65.31	-
ROE <sup>*3</sup>	16.0%	7.0%	-
設備容量 (MW) <sup>*4</sup>	852.3	1,187.2	

- 前期に運転開始したバイオマス（仙台蒲生、石巻ひばり野）の通年寄与
- 事業開発報酬の計上を見込む
- 御前崎港バイオマス及び唐津バイオマスの連結化に伴う「企業結合に伴う再測定による利益」の計上を見込む

- 太陽光発電事業は、人吉ソーラーが通年寄与
- バイオマス発電事業は、売上収益は仙台蒲生バイオマス、石巻ひばり野バイオマスの通年寄与を見込む
  - 徳島津田バイオマスの補修工事は7月に完了。9月下旬から12月下旬まで恒久対策工事を施工中
  - スポット調達の燃料価格前提：木質ペレット190ドル/t、認証PKS、180ドル/t

(単位: 百万円)		2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (予想)	増減
		大規模太陽光	売上収益	14,219
EBITDA*1	11,750		11,400	▲350
営業利益	5,533		5,500	▲33
バイオマス	売上収益	30,049	54,600	24,551
	EBITDA*1	10,441	11,700	1,259
	営業利益	5,116	▲1,500	▲6,616
その他	売上収益	63	600	537
	EBITDA*1	38	700	662
	営業利益	14	300	286
合計	売上収益	44,331	69,400	25,069
	EBITDA*1	22,228	23,800	1,572
	営業利益	10,663	4,300	▲6,363

- 再生可能エネルギー発電事業は、売上収益及びEBITDAの増加を見込む。一方で、燃料価格の高騰及び徳島津田バイオマスにおける長期の点検・補修の影響により営業利益は減少の見込み
- 再生可能エネルギー開発・運営事業は、事業開発報酬の計上、及び前年実績並みの開発費用を見込む

(単位: 百万円)

		2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (予想)	増減
再生可能エネルギー発電事業 (A)	売上収益	44,331	69,400	25,069
	EBITDA <sup>*2</sup>	22,228	23,800	1,572
	営業利益	10,663	4,300	▲6,363
再生可能エネルギー開発・運営事業 (B) <sup>*1</sup>	売上収益	2,994	6,300	3,306
	EBITDA <sup>*2*3</sup>	▲1,777	1,200	2,977
	営業利益	▲2,192	800	2,992
連結消去 (C)	売上収益	▲2,578	▲3,900	▲1,322
	EBITDA <sup>*2</sup>	▲3,740	▲4,200	▲460
	営業利益	▲3,454	▲4,100	▲646
合計 (A) + (B) <sup>*1</sup> + (C)	売上収益	44,748	71,800	27,052
	EBITDA <sup>*2</sup>	16,712	20,800	4,088
	営業利益	5,017	1,000	▲4,017

\*1 子会社や関連会社に対する弊社の持分に相当する事業開発報酬等については、連結決算上は連結グループ内取引として連結消去

\*2 EBITDA=売上収益-燃料費-外注費-人件費+持分法による投資損益+その他の収益・費用。EBITDAは監査法人の監査又は四半期レビュー対象外

\*3 再生可能エネルギー開発・運営事業セグメントのEBITDAの金額は、受取配当金を含めた金額であり、決算短信に記載しているセグメント注記の金額と異なる



< 2024年3月期（実績） >

< 2025年3月期（予想） >

発電事業  
セグメント

【連結】

- 太陽光12ヶ所／352.8MW
  - 太陽光の一部は需給調整／工事・点検のための出力制御に伴う影響を考慮
- Non-FIT PPA（太陽光）／計11.6MW
- バイオマス4ヶ所／320.3MW
  - 徳島津田の試運転期間の売電収入
  - 完工遅延損害賠償金の計上
  - 計画外停止リスクバッファを考慮

【持分法による投資損益】

- 陸上風力1ヶ所／144.0MW／クアンチ風力
- バイオマスの試運転期間の売電収入
- 地熱1ヶ所／2.0MW／南阿蘇湯の谷地熱

【連結】

- 太陽光12ヶ所／352.8MW
  - 太陽光の一部は需給調整／工事・点検のための出力制御に伴う影響を考慮
- Non-FIT PPA（太陽光）／計約74MW
- バイオマス6ヶ所／445.2MW
  - 徳島津田は、4月に実施した半年点検に基づき、7月に補修工事は完了。また、9月下旬から12月下旬まで恒久対策工事を施工中
  - 御前崎港は2025年3月中に運転開始及び連結を見込む
  - 唐津は2025年3月中に運転開始及び連結を見込む
  - 燃料費は燃料価格の高騰影響を考慮

【持分法による投資損益】

- 陸上風力1ヶ所／144.0MW／クアンチ風力
- バイオマスの試運転期間の売電収入
- 地熱1ヶ所／2.0MW／南阿蘇湯の谷地熱

開発・  
運営事業  
セグメント

【事業開発報酬】

- 計上を見込まない

【その他】

- 開発費は期初計画に対して、一部未消化

【事業開発報酬】

- 複数の事業から約15億円（連結消去後）の計上を見込む

【その他】

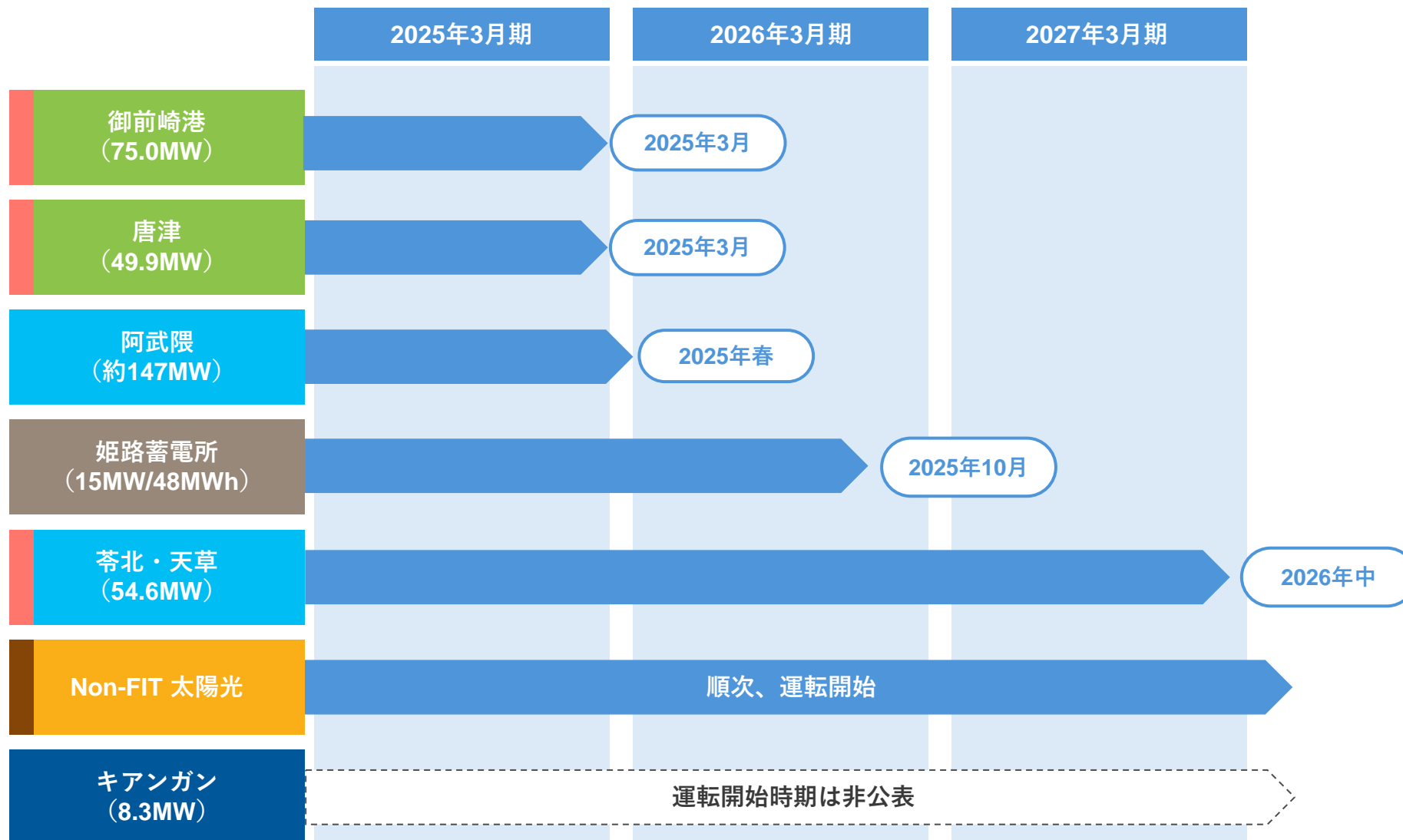
- 開発費は前期実績水準を見込む

# IV. 事業開発状況のアップデート

---



■ 運転開始に向けて、工程を進める



- バイオマス
- 陸上風力
- 蓄電池
- 太陽光
- 水力

- ...運転開始後、連結化予定
- ...連結事業

運転開始予定年月

\*1 建設中の事業の運転開始の年月は、現状における予定であり、変更、遅延となる可能性がある。EPC契約書上で工事の着手日を迎えた事業については、着工済み及び建設中フェーズとして表記

\*2 2021年8月に着工したキアンガン水力 (8.3MW) の運転開始時期は非公表

- 御前崎港バイオマスは、2025年3月中の運転開始を予定
- 唐津バイオマスは、2025年3月中の運転開始を予定
- 苓北・天草風力は、風車基礎工事に向けて、風車ヤードの造成工事等が進捗

**御前崎港バイオマス**  
75.0MW 静岡県御前崎市他



全景  
(2024年11月)

2025年3月運転開始 (予定)\*2

**唐津バイオマス**  
49.9MW 佐賀県唐津市



全景  
(2024年11月)

2025年3月運転開始 (予定)\*2

**苓北・天草風力**  
54.6MW 熊本県天草郡苓北町



風車ヤードの造成  
(2024年9月)

2026年中運転開始 (予定)\*2

**姫路蓄電所**  
15MW/48MWh 兵庫県姫路市



全景  
(2024年10月)

2025年10月事業開始 (予定)\*2

**Non-FIT太陽光**



発電所  
(2024年11月)

順次運転開始

**キアンガン水力**  
8.3MW フィリピンイフガオ州



発電所の建設  
(2024年11月)

建設中\*2

\*1 EPC契約書上で工事の着手日を迎えた事業については、着工済み及び建設中フェーズとして表記

\*2 現状の計画値であり、変動する可能性がある

# V. 【添付資料】 その他会社情報

---



事業名略称	所在地	設備容量 (MW)	買取価格 (kWh) *1	現況	出資比率	運転開始年	FIT終了年
水郷潮来	茨城県	15.3	40円	運転中	68.0%	2014年	2034年
富津	千葉県	40.4	40円	運転中	51.0%	2014年	2034年
菊川石山	静岡県	9.4	40円	運転中	63.0%	2015年	2035年
菊川堀之内谷	静岡県	7.5	40円	運転中	61.0%	2015年	2035年
九重	大分県	25.4	40円	運転中	100%	2015年	2035年
那須塩原	栃木県	26.2	40円	運転中	100%	2015年	2035年
大津町	熊本県	19.0	36円	運転中	100%	2016年	2036年
四日市	三重県	21.6	36円	運転中	20%	2019年	2039年
那須烏山	栃木県	19.2	36円	運転中	100%	2019年	2039年
軽米西	岩手県	48.0	36円	運転中	100%	2019年	2039年
軽米東	岩手県	80.8	36円	運転中	100%	2019年	2039年
軽米尊坊	岩手県	40.8	36円	運転中	55.0%	2021年	2041年
人吉	熊本県	20.8	36円	運転中	100%	2023年	2042年*2

\*1 買取価格は、売電先との実際の契約価格ではなく、各発電設備に対してFIT法に基づき適用されている固定買取価格（消費税抜表示）

\*2 2016年8月1日以降に接続契約を締結しており、認定から3年間の運転開始期限が設けられているため、固定価格買取制度の下での売電期間は18年9ヶ月となる見通し

■ 2025年3月期は計63MWの完工を見込んでおり、9月末時点では9.5MWが新たに完工し、Non-FIT太陽光事業の総完工容量は32.9MW

オフテイカー	PPA締結日	形態	最大契約設備容量(MW)	価格	現況	出資比率	運転開始年(目標)	備考
東京ガス	2022年8月	フィジカル	約13	固定	運転中	100%	2024年3月までに順次	-
EGM*2	2023年1月	フィジカル	約9	固定	順次運転開始	100%	2026年3月までに順次	-
村田製作所	2023年5月	バーチャル*3	約115	固定	順次運転開始	100%	2023年中から順次	電力は卸電力取引所に売電
鈴与商事	2023年6月	フィジカル	約2	固定	順次運転開始	100%	2025年3月までに順次	-
大塚商会	2023年8月 2024年2月	バーチャル*3	約12 約10	固定	順次運転開始	100%	2026年3月 2028年3月までに順次	電力は卸電力取引所に売電
東邦ガス	2023年12月	フィジカル	約10	固定	順次運転開始	100%	2026年9月までに順次	-
国内需要家	2024年10月	バーチャル*3	約36	固定	推進中	100%	順次運転開始	電力は卸電力取引所に売電
合計	-	-	約207	-	-	-	加重平均契約期間 26.6年	-

\*1 開発中の事業は、開発状況や進捗及び環境影響評価を踏まえた意見等に鑑み、変更、遅延又は中止となる可能性がある。EPC契約書上で工事の着手日を迎えた事業については、着工済み及び建設中フェーズとして表記。建設中の事業における運転開始年は変更する可能性がある \*2 エバーグリーン・マーケティング \*3 太陽光発電所において発電した電力由来の環境価値を非FIT非化石証書として直接販売する環境価値売買契約

■ 御前崎港バイオマス及び唐津バイオマスは、2025年3月中の運転開始を予定

事業名 略称	所在地	設備容量 (MW)	買取価格 (/kWh) *2	現況	出資比率	運転開始年 (目標) *3	FIT 終了年	PPA 終了年
秋田 (URE)	秋田県	20.5	固定PPA	運転中	35.3%*4	2016年	-	2036年
苅田	福岡県	75.0	24円/32円	運転中	53.1%	2021年	2041年	-
仙台蒲生	宮城県	75.0	24円/32円	運転中	60.0%	2023年	2043年	-
徳島津田	徳島県	74.8	24円/32円	運転中	70.4%*5	2023年	2043年	-
石巻ひばり野	宮城県	75.0	固定PPA	運転中	62.93%*6	2024年3月	-	2043年
御前崎港	静岡県	75.0	24円/32円	試運転中	57.0%*7 *8	(2025年3月)	2044年	-
唐津	佐賀県	49.9	24円	試運転中	35.0%*9	(2025年3月)	2044年	-

\*1 開発中の事業は、開発状況や進捗及び環境影響評価を踏まえた意見等に鑑み、変更、遅延又は中止となる可能性がある。EPC契約書上で工事の着手日を迎えた事業については、着工済み及び建設中フェーズとして表記

\*2 買取価格は、固定PPAを除き売電先との実際の契約価格ではなく、各発電設備に対してFIT法に基づき適用されている固定買取価格（消費税抜表示）

\*3 開発中及び建設中の事業における運転開始年は変更する可能性がある

\*4 弊社はURE（ユナイテッドリニューアブルエナジー株式会社）に対して、弊社子会社である千秋ホールディングス(株)（以下、千秋HD）を通じて出資しており、弊社によるUREの実質持分（千秋HDが保有するUREの株式に対して、弊社が保有する千秋HDの持株比率を乗じ、弊社が直接保有するとみなして算出したURE持株比率）は35.3%

\*5 ここでは配当比率を記載。出資比率は60.8%

\*6 ここでは配当比率を記載。出資比率は51.0%

\*7 ここでは配当比率を記載。出資比率は38.0%

\*8 発電所の完成日以降に、共同スポンサーの一部が保有する特別目的会社出資持分（出資比率: 18.0%、配当比率: 18.0%）を買い増す権利を有す。当該権利を行使した場合、弊社に帰属する事業からの配当比率は75.0%（但し、弊社の出資比率は56.0%）

\*9 発電所の完成日以降に、共同スポンサーの一部が保有する特別目的会社出資持分（出資比率: 16.0%）を買い増す権利を有す。当該権利を行使した場合、弊社の出資比率は51.0%



- 苓北・天草風力は、風車基礎工事に向けて工程が進捗
- 陸上風力は、風況観測等の調査を進める複数の開発候補地の積み増しを図っている

電源	事業名 略称	所在地	設備容量 (MW)	買取価格 (/kWh) *2	現況	出資 比率	環境影響 評価の 進捗	運転 開始年 (目標) *3	FIT 終了年
陸上風力	クアンチ*4	ベトナム	144.0	8.5セント	運転中	40.0%	-	2021年	2041年
	阿武隈*4	福島県	約147	22円	建設中	10% 未満	完了	(2025年春)	(2045年頃)
	苓北・天草	熊本県	54.6	21円	建設中	38%*5	完了	(2026年中)	(2046年頃)

\*1 開発中の事業は、開発状況や進捗及び環境影響評価を踏まえた意見等に鑑み、変更、遅延又は中止となる可能性がある。EPC契約書上で工事の着手日を迎えた事業については、着工済み及び建設中フェーズとして表記

\*2 買取価格は、売電先との実際の契約価格ではなく、各発電設備に対してFIT法に基づき適用されている固定買取価格（消費税抜表示）

\*3 開発中の事業における運転開始年は変更する可能性がある

\*4 他社が主導するマイノリティ投資

\*5 発電所の完成日以降に、共同スポンサーの一部が保有する特別目的会社出資持分及び株主ローン債権（計52.0%）を買い増す権利を有す。当該権利を行使した場合、弊社の出資比率は 90.0%

■ キアンガン水力は、発電所への水車の据付けに向けて工程が進捗

電源	事業名 略称	所在地	設備容量 (MW)	買取価格 (/kWh) *2	現況	出資 比率	環境影響 評価の 進捗	運転開始年 (目標) *3	FIT 終了年
地熱	南阿蘇 湯の谷*4	熊本県	2.0	40円	運転中	30.0%	-	2023年	2038年
	函館恵山	北海道	未定	未定	先行投資	-	方法書 の完了	未定	-
水力	キアンガン*4	フィリピン	8.3*5	5.87 PHP*6	建設中	40.0%	-	非公表	-

\*1 開発中の事業は、開発状況や進捗及び環境影響評価を踏まえた意見等に鑑み、変更、遅延又は中止となる可能性がある。EPC契約書上で工事の着手日を迎えた事業については、着工済み及び建設中フェーズとして表記

\*2 買取価格は、売電先との実際の契約価格ではなく、各発電設備に対してFIT法に基づき適用されている固定買取価格（消費税抜表示）

\*3 開発中の事業における運転開始年は変更する可能性がある

\*4 他社が開発を主導するマイノリティ投資

\*5 許認可ベースでの設備容量

\*6 小水力発電に関する FIT 対象枠の残存期間中に運転開始した場合の想定 FIT 単価

- 姫路蓄電所は、蓄電池の設置は完了。系統工事完了後に運転開始予定
- 開発中の複数の蓄電池事業が長期脱炭素オークションにおいて選定され、最終投資意思決定（FID）に向けた準備が進捗

事業名 略称	所在地	蓄電 システム出力 (MW)	蓄電容量 (MWh)	現況	出資 比率	運転開始年 (目標)*2
姫路蓄電所*3	兵庫県	15.0	48.0	建設中	22.0%	(2025年10月)
苫小牧*4	北海道	90.0	非公表	推進中	マジョリティ	(2028年中)
白老*4	北海道	50.0	非公表	推進中	マジョリティ	(2028年中)
森町睦実*4	静岡県	75.0	非公表	推進中	マジョリティ	(2028年中)

\*1 開発中の事業は、開発状況や進捗及び環境影響評価を踏まえた意見等に鑑み、変更、遅延又は中止となる可能性がある。EPC契約書上で工事の着手日を迎えた事業については、着工済み及び建設中フェーズとして表記

\*2 開発中の事業における運転開始年は変更する可能性がある

\*3 他社が開発を主導するマイノリティ投資

\*4 電力広域的運営推進機関公表の約定結果（2024年4月26日）記載の落札容量は応札した設備容量に対し、エリア・電源種に応じた調整係数を乗じた数値となっています。  
各設備容量とは数字が異なりますが、応札した設備容量全量に対して本制度が適用される見込み

## 会社概要

社名	株式会社レノバ
本店所在地	東京都中央区京橋二丁目2番1号
代表者	代表取締役社長CEO 木南 陽介
設立	2000年5月
資本金	11,325百万円
証券取引所	東京証券取引所プライム市場
証券コード	9519
事業内容	再生可能エネルギー事業
従業員数（連結）	316名

## コーポレート・ガバナンス

取締役会	取締役8名のうち社外取締役4名
監査役会	監査役4名のうち社外監査役2名

## 株式の状況

発行可能株式総数	280,800,000株
発行済株式総数	91,187,700株
株主数	30,679名

## 主な沿革

2000年5月	株式会社リサイクルワン（現レノバ）を設立
2012年10月	再生可能エネルギー事業に参入
2014年2月	水郷潮来ソーラーが発電を開始
2014年7月	富津ソーラーが発電を開始
2015年2月	菊川石山及び菊川堀之内谷ソーラーが発電を開始
2015年5月	九重ソーラーが発電を開始
2015年9月	那須塩原ソーラーが発電を開始
2016年4月	大津町ソーラーが発電を開始
2017年2月	東京証券取引所マザーズ市場に株式上場
2019年5月	那須烏山ソーラーが発電を開始
2019年7月	軽米西ソーラーが発電を開始
2019年12月	軽米東ソーラーが発電を開始
2021年6月	苅田バイオマスが発電を開始
2021年10月	軽米尊坊ソーラー、クアンチ風力が発電を開始
2023年6月	人吉ソーラーが発電を開始
2023年11月	仙台蒲生バイオマスが発電を開始
2023年12月	徳島津田バイオマスが発電を開始
2024年3月	石巻ひばり野バイオマスが発電を開始